



# うきうき コドモックル

季刊 第34号

2016年3～4月発行

## 【退職にあたって】 平間敏憲 副センター長

本年3月末日をもって退職となりました。旧小児センター時代を含めるとまる38年間の長い道職員生活でした。小児センター開設以来の勤務者は私で最後と思います。この間に会った多くのスタッフの皆さんに助けられて、微力ながらも重い病を持った多くの子供たちの治療に関わってこられたことをここであらためて感謝申し上げます。

思い起こしますと、小児外科医を目指し当時、全国で7番目の小児病院として設置された旧小児センターに開所時より勤務しました（昭和52年6月）。当時は夜間や休日に救急車で患者さんが搬送されることが多く、夜間や臨時の手術はしばしばで、またポケットベルなどはないために呼び出しも頻回で満足に休日を取ることもできませんでした。無我夢中で患者さんの治療を行っていたことが懐かしく思います。設立当初はオイルショックの影響で設立規模は大幅に縮小され、診療科は小児科、小児外科、麻酔科、放射線科のみでベッド数も70床（新生児病棟30床、乳児病棟35床、ICU5床）のスタートでした。しかしその後も食の祭典、南西沖地震などの影響により、センターの整備計画はたびたび頓挫しました。それでも、スタッフの強い意気込みと努力で徐々に実績を上げ、本道における小児医療の中核として道民や関係医療機関の期待を担うようになり、小粒ながらもキラリと光る存在となりました。平成19年9月に札幌療育センターと統合し、診療科も16科に増えて名実ともに全国でも有数の小児の総合医療・療育施設となりました。現在、少子化時代の中で子どもたちの病や障害に取り組むことは社会的にも大きな課題ではありますが、コドモックルにはその大きな役割が期待されております。スタッフ・職員の皆さんの力を総結集して未来のある子どもたちのためにご奮闘下さい。コドモックルの発展を心より祈念しております。



## 【コドモックル地下食堂】

メニューを、昨年8月から大きくリニューアルさせていただきました。従来のお弁当形式の日替り御膳を、定食形式のランチに変更して日替りメニューを一新しました。ご要望を多くいただいていた、天井・かつ丼等も日替りの中をご用意しました。

また日替りランチ、そば・うどんセットの他に、ハンバーグ、唐揚げ等の定食メニュー、お子様向けのキッズメニューも充実追加させていただきました！新しくなったメニューを是非ご利用ください。お弁当の予約も承っておりますので、食堂（内線5221）まで、ご用命をよろしくお願いいたします。

（北日本フードサービス株式会社）



## 【PICU での取り組み～鎮静スケール、はじめました～】

PICU（小児集中治療室）は大きな手術や重症な感染症などのお子さまをお預かりして治療しています。治療のためにたくさんの点滴やチューブ類、人工呼吸を必要とすることもあります。また面会は可能ですがご家族の付き添いはできません。治療やPICUの環境はお子さまにとって必要なものであっても、同時に大きなストレスになることも少なくありません。必要に応じ鎮静薬という薬を使って、治療に伴う身体的・精神的ストレスを和らげるために行う治療を鎮静と言います。

お子さまの状態や治療のステップによって必要とされる鎮静のレベルは異なり、ぼんやり起きている状態から意識が全くなくなり身体も動かなくなる状態まで大きな幅があります。

鎮静薬の効果が過剰になったり、足りなくなったりすることがないように、鎮静している間は常にそのレベルを評価しなければなりません【図1】。成人のICU（集中治療室）ではスケール（評価のための物差し）を用いて鎮静

のレベルを評価している施設も少なくないのですが、小児ではそれぞれのお子さまによって年齢や発達の違いがあるために評価が難しいと言われてきました。これまでは「起きて血圧が上がっている」「（体動（身体を動かすこと）が激しい」「刺激に反応しない」などの言葉を組み合わせて表現してきましたが、評価する人によって表現の違う言葉ではなく、決まったスケールを使用することで評価の質を一定にして、目標とする鎮静レベルを明確にすることができます。

近年小児でも評価が可能なSBS（State Behavior Scale）【表1】が発表され、当センターPICUでも導入することにしました。PICUに入院されているお子さまにとって鎮静はとても大切な治療ですので、適切に治療が行われ質の高いケアを提供できるようスタッフ一同努力しています。



-3	反応なし
-2	侵襲刺激に反応
-1	やさしいタッチ、もしくは声に反応
0	覚醒しおとなしくしていることができる
1	落ち着きがなく、おとなしくしていることが難しい
2	不穏

表1：SBS(State Behavior Scale)

〒006-0041 札幌市手稲区金山1条1丁目240番6

北海道立子ども総合医療・療育センター（コドモックル）Tel.011-691-5696

ホームページ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/hkr/>